

2022春闘要求(案)を審議 第1回 中央委員会

2022年2月13日(日) 9時〜第1回中央委員会を開催しました。議長には石井貴也(2606)書記には宮坂貴幸(5846)が選任され、出席15名、欠席3名、委任状3通により、中央委員会が成立していることが宣言されました。

菊池執行委員長の挨拶



昨年末はワクチン接種の効果か、新型コロナウイルス蔓延に収束の兆しが見え、タクシーストックも回復してきた矢先、正月明けから再び感染者が一気に増加しました。コロナ禍にあつても休業要請もなく、エッセンシャルワーカーとして働くタクシ乗務員に対する個別の支援要求の実現には至っていません。それどころか濃厚接触者認定された受験生の受験会場への移動にタクシーを使用するよう求められるなど高リスクのまま乗務している現状に変わりはありません。

国や地方自治体からの支援もあり、空気清浄機や飛沫防止シールドなどの感染対策の設備は整いましたが、乗務員自身に危険手当の直接支給を



すべきだと、上部団体を通じて国や行政に要求しています。また、燃料費高騰を理由に運賃改定申請が事業者から提出されています。日交本体会社直系子会社は、迎春200円・初乗り400円に変更の申請を出しており、最終的には1割程度の値上げになる予定だと説明を受けています。迎春200円はアプリ配車が広く浸透したことにより、迎春距離が短くなっているため妥当な金額とされていますが、実質値上げとはいえ、減った分の添加が目に見えるかどうか悩ましいところです。タクシの値上げはこれまで非難されることが多く、今回も利用者は値上げを実感すれば、乗り控えが起る事が懸念されます。

「2022春闘」では約2年間近くほとんど休業することなく、感染リスクを抱えながらも乗務を続けて来たことへの評価を求め、賃金・労働条件の改善を実現しなければなりません。それを踏まえての要求項目を決める中央委員会です。活発な討議をお願いします。

議長の石井氏左と書記の宮坂氏右

議長 書記



始めに、第47期・第48期の中央委員に任命された方々へ菊池委員長から任命書が渡されました。菊池委員長からは「組合活動は、執行部にまかせておけばいいというものではありません。30名に一人の代表として、仲間の声を反映すべく、一人一人が自覚をもって参加してください。」と今後の組合活動への協力を求めました。

【第47期・第48期 中央委員】

- | | | | |
|------------|-------------|------------|------------|
| 松澤信弥(2096) | 石井貴也(2606) | 上田忠生(2839) | 鈴木正徳(5002) |
| 神村茂 (5151) | 田中大二郎(5606) | 岡田英一(5614) | 勝俣輝一(5768) |
| 宮坂貴幸(5846) | 古井賢治(5909) | 山田賢和(5926) | 川又崇徳(5933) |
| 岡本達也(6034) | 平山英昭(6062) | 大塚達郎(6114) | 米川昂 (6136) |
| 金原聖三(6137) | 阿部ゆきね(6242) | | 計18名 |

「2021秋闘」経過報告 「2022春闘要求案」提案

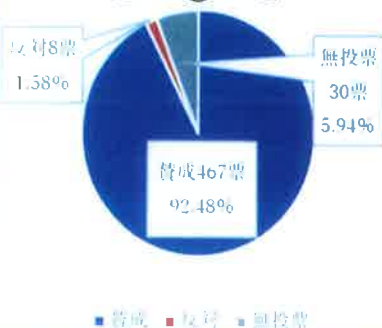
筒井書記長より、「2021秋闘」についての経過報告がありました。第48回定期大会で決定された「2022年度活動方針」に基づき、1月の第3回執行委員会において、2022春闘要求案を決定しました。2022年1月28日(金)・1月29日(土)に「第1回明番集会」を開催する予定でしたが、まん延防止等重点措置が発令されたため中止となり、書面にて2022春闘要求についての意見や提案を受け付けました。2月の第4回執行委員会で審議した結果、必要と思われる内容、意見は第1回中央委員会にて要求案に追加するかどうかを審議することになりました。

【要求書(概要)】

1. 2022年賃金要求。
2. 退職金制度の新設または企業年金増額の要求。
3. 労働補償の要求。
4. 高速道路帰路料金の会社負担の要求。
5. 積立有給休暇制度新設の要求。
6. 新型コロナウイルス感染防止対策と「危険手当」「計画休業時の補償」の要求。

今回の投票結果、賛成が過半数以上でしたので、スト権を確立しました！

スト権投票結果



エッセンシャルワーカーに

ふさわしい賃金を！ベースアップを要求項目に追加



2022年2月13日(日)に行われた、第4期第1回中央委員会にて、春闘要求項目についての質疑応答がなされた後、菊池委員長からベースアップ(基本給の底上げ)の要求を追加することが提案されました。その背景には、30年間上がっていない日本の賃金があります。



菊池委員長がベースアップ要求を提案する様子

菊池委員長は、「約4年前、賃金組換をした際に実質ベースアップを勝ち取りましたが、長引くコロナ禍により、売上減少は経営を逼迫していることは理解できます。しかし組合員のモチベーション維持のためにも、感染リスクを抱えながらも公共交通機関としての義務を果たす運転者にふさわしい、月例賃金の基本給の時間単価をあげる要求をしたいと考えます。」と、中央委員へ審議を求めました。多数決を取った結果、満場一致で賛成となり、2022春闘要求に加えることが決定しました。

エッセンシャルワーカーのふさわしい賃金の評価とすれば、乗務員の意欲向上につながると思います。もちろん労働者も、権利を主張できるのは労働者としての義務を果たした上だということをお忘れず、安全遵法を心掛けて乗務に臨みましょう。

《春闘要求に関する質疑応答》

- 都心部までの高速料金を会社負担にしてもらえないか。(6062平山氏)
- 遅番は最終営業を区域外で終えた時点で、帰庫まで1時間を切る場合、会社が道路料金を負担しているが、基準を1時間半に伸ばしてほしい。(6137金原氏)
- (執)検討しますが、基準が細かすぎると周知しにくいデメリットがあります。
- スマホが消費するデータサイズは月1GB程度なので、古いスマホなど使用していない端末で楽天モバイル月1GBまで無料等を契約し、バックグラウンドのアプリを消去して、通信料がかからないよう工夫しています。
- (5937川又)
- (執)とても良いアイデアだと思います。今後、組合員に周知できるよう方法を考えます。
- スマホ配で、金銭的負担を訴える組合員が



いる。例えば月1,000円の手当要求をしてほしい。(5151神村氏)

《執》現在、スマホ配は希望者のみ適用のため、費用を負担できない人は参加しないでください。今後、IPから完全にスマホ配に移行する場合は、その端末を会社が準備すべきと思いますが、今のところ手当の要求は考えていません。

《その他の質疑応答》

- 忘れ物対応について。お客様の忘れ物に気が付いた場合、乗務員に責任があり、営業中なら無償で届けるよう会社に指示されたことがあるが、いかがなものか。(6114大塚氏)
- (執)乗務員が忘れ物防止の声掛けと確認を行う事は必須ですが、忘れ物があった際には営業所に持ち帰り、届け出る事が基本です。その後の処理については会社が行いますが、お客様がどうしても今すぐ届けてほしい」と要望されたなら、職員が届けるには今いる場所からのメーター料金を頂く事をお客様に了承を得た上で実車で届ける事はあります。正しい運用を理解し、他の組合員に間かれた場合中央委員として答えられるようにしてください。
- 駐車棟内外でルール違反や危険運転が見受けられる。(6137金原氏)
- (執)何度も注意喚起していますが、なかなか減らないのが現状です。見かけた場合、日時と号車を控えて報告してもらえれば、個別に注意します。
- ※他にも質疑応答がりましたが、紙幅の都合上、割愛させていただきます。



【組合員からの要望・意見集約】

- 足切り減額
- 退職金制度導入
- 交通費アップ
- 歩率アップ
- 賞与配分率アップ
- コロナ減収支援
- (執)すでに春闘要求済みです。
- 施設補修
- 冬用タイヤ、チェーン装着
- 車載地図交換
- スペアキー作成
- (執)安全衛生委員会での協議事項です。
- 懲戒処分の見直し
- (執)労使協議会での協議事項です。
- 乗務中にコロナ感染した場合の賃金保障
- (執)労災扱いです。
- マスク支給
- 洗車マニアル作成
- 配布
- 都内トイレ場所駐車場所の地図作成
- 配布
- 寒さ対策の上着支給
- 休憩時間カウント機能追加
- (執)自己管理してください。

※ここに載せていない項目は執行委員会が協議した結果、春闘要求として不採用となりました。必要と思われる項目については、労使協議会にて協議します。